

「へえ〜」「なるほど」がいっぱい

平成24年12月12日
国土交通省中部地方整備局
庄内川河川事務所

～ 普段見られない工事の様子、詳しくお見せします ～

小里川ダム の『冬の魅力』を ご案内 します

～見学会を随時開催します～

小里川ダムは、「内部を自由に見学できるダム」で、普段から多くの方にお越しいただいていますが、今回は、小里川ダムをもっと知っていただこうと、ダムの冬の魅力（水を湛えたダムの様子・1年中変わらないダム内部の温度など）の見学やダム周辺地域の魅力（いわくら・天然細寒天など）をご紹介します『冬の小里川ダム見学会』を開催します。

併せて、ダム湖周辺の環境保全対策の一環として現在行っている、「ダム湖に面した岸」の防災対策工事の内容（法枠工やアンカー工）も、わかりやすく丁寧に説明いたします。

冬にしか経験できない見学会です。ぜひ、ご参加下さい。

1. 実施期間 平成24年12月14日（金）～平成25年1月31日（木）までの平日
但し、【月曜日、年末年始（12月29日～1月6日）は除く】

2. 時 間 10時～16時のうちのご希望の時間帯（標準的な時間は1時間30分度）

3. 見学内容

- ・小里川ダムの冬の魅力
- ・対策工事
- ・ダム内部の見学
- ・周辺地域の魅力
（※別添1にて解説）



雪化粧をしたダム



アンカー工事の様子

4. 申込方法

参加費無料

申込み用紙に、参加人数、実施希望日、連絡先（住所、氏名、年齢、職業）を記載の上、Eメール・FAXもしくは郵送にてお申し込みください。

※下記ホームページより「チラシ・申込用紙」をダウンロードしてください。

http://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/oshirase/kisya/index_h24.html

5. 申込先

〒509-7606 恵那市山岡町田代1565-21

国土交通省 庄内川河川事務所 小里川ダム管理支所

TEL：0573-59-0056

FAX：0573-59-0058

Eメール：kanoriga@cbr.mlit.go.jp

6. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、多治見市政記者クラブ、恵那記者会

【問い合わせ先】

庄内川河川事務所

副所長 谷田 良三

小里川ダム管理支所長 中島 一郎

電 話 (0573) 59-0056 (直通)

FAX (0573) 59-0058

～冬の小里川ダム見学～

冬にしか見ることでできない小里川ダムの様子や周辺の魅力などについてご案内し、併せて、現在、「ダム湖に面した岸」で行われている防災対策工事についても、分かりやすく丁寧に説明します。

◆小里川ダムの冬の魅力

小里川ダムは、洪水期の6月1日～10月15日はダム湖の水位を標高353mに保ち、洪水に備えています。非洪水期である10月16日～5月31日のうち12月16日～1月15日は、標高371mまで水位を上げて管理しています。そのため、水を湛えた雄大なダムを見ることが出来ます。この状態を見られるのは、冬のこの時期だけです。

また、雪が積もったダムはとても美しく、絶好のフォトスポットです。

◆対策工事の見学

小里川ダムでは現在、ダム湖に面した崩れかけている岸の防災対策工事を行っています。

今回の見学では、この対策工事の方法である「法枠工」や「アンカー工」など、普段なじみの無い工法を分かりやすく丁寧に説明します。

◆ダム内部の見学

小里川ダムは、「ダムの中を自由に見学できる」珍しいダムで、ダムに設けられた展望テラスやギャラリーなどは自由に見ることができますが、今回は普段は入ることのできないダムのゲート室や放流設備などもご案内します。

また、ダムの内部の温度は、1年を通して15℃前後と、暖かさを感じられ快適です。

◆小里川ダム周辺地域の魅力

小里川ダム周辺地域には、たくさんの魅力箇所があります。

例えば、ダム周辺の山々には『磐座（いわくら）』と呼ばれる巨岩や奇岩が点在しています。これは、古代の人々が神様に祈る場所として、さまざまな岩や石を組み、御神体石として祀ったものです。近くへ行くと、まるで6千年前にタイムスリップしたような感覚を体感できます。

また、ダム上流域の恵那市山岡町は、『天然細寒天の生産量が日本一』。朝夕の冷え込みと、昼間との寒暖の差を利用して作られるため、実際に作っている様子は、この時期にしか見ることができない「冬の風物詩」となっています。

このような、ダム周辺の魅力も併せて、ご紹介します。



水を湛えたダム



雪化粧をしたダム



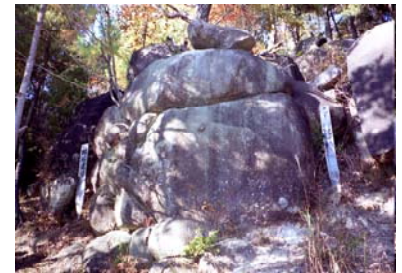
アンカー工事の様子



低水放流設備の見学



天日干しにされた細寒天



ダム周辺に見られる「いわくら」

小里川ダム「冬の魅力」と「旬な現場」

見学者募集!!

～ダム周辺の冬の魅力や対策工事の内容をわかりやすく説明します～

小里川ダムは、「内部を自由に見学できるダム」で、普段から多くの方にお越しいただいておりますが、今回は、小里川ダムをもっと知っていただこうと、ダムの冬の魅力（水を湛えたダムの様子・1年中変わらないダム内部の温度など）の見学やダム周辺地域の魅力（いわくら・天然細寒天など）をご紹介します『冬の小里川ダム見学会』を開催します。

併せて、ダム湖周辺の環境保全対策の一環として現在行っている、ダム湖に面した岸の防災対策工事の内容（法枠工やアンカー工）も、わかりやすく丁寧に説明します。冬にしか経験できない見学会です。ぜひ、ご参加下さい。

◆実施期間

平成24年12月14日～平成25年1月31日までの平日
（月曜日及び12月29日～1月6日は除く）

◆時間

10時～16時のうちご希望の時間帯
（標準的な時間は1時間30分程度）

※ご希望の日時をご連絡下さい。

◆見学内容

- ・冬のダムの魅力
- ・対策工事
- ・ダムの内部
- ・周辺地域の魅力



雪化粧をしたダム



アンカー工事の様子

◆申し込み方法

- ・参加費無料
- ・電話にてお申し込みいただくか、裏面の申込用紙に、団体名・学校名、参加人数、実施希望日、連絡先等を記載の上、お申し込み下さい。

◆申し込み先

〒509-7606 恵那市山岡町田代1565-21
国土交通省 庄内川河川事務所 小里川ダム管理支所
TEL：0573-59-0056 FAX：0573-59-0058
Eメール：kanoriga@cbr.mlit.go.jp

冬の小里川ダム見学 申込み用紙

宛先 小里川ダム管理支所 事務係 宛て

FAX : 0573-59-0058

Eメール : kanoriga@cbr.mlit.go.jp

団体名 学校名	
参加人数	人 (うち引率者 人) 大人 人 ・ 子供 人 計 人
実施希望日	第1希望 : 月 日 () 時 ~ 時
	第2希望 : 月 日 () 時 ~ 時
	第3希望 : 月 日 () 時 ~ 時
連絡先 (代表者)	ふりがな
	氏名 :
	(職業 : 年齢 : 歳)
	住所 :
	TEL : FAX :

お問合せ先 : 国土交通省 中部地方整備局 庄内川河川事務所

小里川ダム管理支所 金子 まで

〒509-7601 岐阜県恵那市山岡町田代1565-21

TEL : 0573-59-0056